

春

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心から喜び申し上げます。また、日ごろから市政に対するご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年秋の蒲郡市長選挙におきましては、市民の皆様方をはじめ各方面から温かいご支援をいただき、再選の榮に浴し、引き続き蒲郡市長2期目の重責を担うこととなりました。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

市政運営につきましては、迅速かつ的確な舵取りに心掛け、現場主義に基づく旬を逃さない意思決定で、積極的な行財政改革を進めてまいります。「安心のまち蒲郡」「自然と共生するまち蒲郡」「明るく元気なまち蒲郡」実現のため、福祉、教育、防災対策の充実を図るとともに、商工業の活性化と雇用の増大に力を注いでまいります。また、観光と海のまち蒲郡にとって貴重な自然観光資源であります三河湾の環境浄化を積極的に推進するとともに、区画整理や幹線道路、下水道といった都市基盤の整備を着実に進めてまいります。

本市は、この4月に記念すべき市制施行50周年を迎えます。4月17日の記念式典をオープニングに、市民の皆様とともに「ずうっと大好き蒲郡」をテーマに、年間を通して数々の記念事業を実施したいと考えています。

なかでも、本市は吹奏楽を中心に大変音楽が盛んなことから、「音楽のまち蒲郡」と銘打った、市民手作りによる企画を準備しています。その一つとして、友好都市である浦添市ジュニア吹奏楽団をはじめ、中国大連市第44中学校吹奏楽団や、カナダ、オーストラリアの高校生などにも参加を呼びかけ、「蒲郡市青少年国際交流音楽祭」の開催を計画しています。市民の皆様には、記念事業に対する深いご理解とご協力、そして積極的な参加をお願ひ申し上げます。

本年も、市民の声を大切に、知恵を絞り、創意と工夫を重ね、市民協働による「スリムな行政」を目指して市政運営に邁進してまいります。変わらぬご支援・ご協力をお願ひ申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



蒲郡市長

金原 久雄



昭和29年 蒲郡市誕生